

わらび防災大学校

- 【団体名】蕨防災士会
- 【担当部署】市民生活部 安全安心推進課
- 【提案型】自由テーマ「わらび防災大学校」
- 【協働の形態】委託

1. 事業の目的

蕨市民と蕨市に通勤通学をする方々を中心に、防災について学びたい方々に対して、幅広い防災啓発活動を実施する。また、平時における地域防災力の向上と、災害時における支援活動に取り組む防災リーダーの育成を目的とする。

2. 実施内容

年度内において、下記の講座を平日昼間、平日夜間、休日に実施した。

- 座学 : イツモ防災
- 災害図上訓練 : 関東及び蕨市の地図を使用した訓練
- 避難所開設訓練 : 避難所の見取り図を基にした図上訓練
- 普通救命講習 : 心肺蘇生法とAEDの操作方法実技
- 避難所運営訓練 : 見取図を基にした避難所生活の模擬体験
- 消火・救助法 : 消火・救助方法についての実技
- 座学 : 地域防災計画の学習、1年間の振り返り

▼開講式



▼避難所運営ゲーム



平成30年度 蕨市協働提案事業報告書

▼災害図上訓練



▼災害図上訓練



▼避難所開設訓練



▼消火器操作訓練



▼消防本部にて普通救命講習



▼修了式



3. 役割分担

- 団体：本事業の周知、受講者募集に関すること
わらび防災大学校にかかる全般事務
- 市：本事業の周知、受講者募集に関すること
会場の手配、事業に必要な経費の支払

4. 事業費と主な支出内容

- (1) 事業費：総額309,454円（うち蕨市協働事業委託料302,789円）
- (2) 支出の主な内容
消耗品費、教材費、印刷製本費、会場使用料

5. 協働による効果

延べ人数で354名の受講者があり、多くの市民の方にご参加いただくことができ、地域防災の基盤を創っていくリーダーの育成及びその人たちを中心に防災意識の向上を図ることができた。また、市と蕨防災士会との連携が深まった。

6. その他の成果・感想・今後の課題など

市民団体の積極的な広報・周知により、多くの参加申し込みをいただき、非常に盛況な事業となった。今後は、事業に参加した方を、自主防災会が実施する防災訓練等に防災リーダーとして参画してもらえよう連携を図りたい。